

昼食を用意できない生徒に関するヒアリング結果について

1 アンケートの概要

(1) 経緯

平成 27 年 8～9 月に実施した「中学校の昼食（給食等）に関するアンケート」の結果、昼食を用意できない生徒がいると思われる回答結果であったため、「昼食を用意できない生徒に関するアンケート」を追加で実施した。

(2) 調査対象

市立中学校の全ての学級担任（特別支援学級を含む）

(3) 実施時期

平成 27 年 10 月 26 日（月）～平成 27 年 11 月 5 日（木）

(4) アンケート結果（昼食を用意できない頻度）

昼食を用意できない頻度	人数
毎日	6
週 2～3 回	7
週 1 回程度	12
月 1 回程度	11
今年度 2 回以上（月 1 回よりは少ない）	14
その他	1
合計	51

※昼食を用意できない頻度（今年度に入ってから 2 回以上）

- * 家庭から弁当を持参せず、パン注文や弁当注文などもしない
- * 単純に持参し忘れた、注文し忘れた場合などは除く
- * 弁当などを持ってきているが、体調不良などの理由で食べない場合は除く

2 ヒアリングの概要

(1) 実施方法

アンケート結果を受けて、「毎日」「週2～3回」昼食を用意できない生徒が在籍する中学校（9校）に、学校保健課・支援教育課で訪問し、校長及び学級担任にヒアリングを実施した。

(2) 実施時期

平成27年12月～平成28年1月

(3) ヒアリング結果

① 毎日昼食を用意できない生徒（6人）

状況	人数	対応
家庭環境面での課題が大きいと思われる	1人	スクールソーシャルワーカーが入り、支援の方向性を検討中
本人の意思等で昼食を持参しないと思われる	2人	学校対応 (家庭との面談の継続等)
昼食代を小遣いに行っていると思われる	2人	
回答誤り（弁当は持参していないが、弁当注文・パン注文をしている。）	1人	-

② 週2～3回昼食を用意できない生徒（7人）

状況	人数	対応
家庭環境面での課題が大きいと思われる	2人	スクールソーシャルワーカーが入り、支援の方向性を検討中
本人の意思等で昼食を持参しないと思われる	1人	学校対応 (家庭との面談の継続等)
弁当を持参するなどしているが、本人の意思等で食べないと思われる	1人	
昼食代を小遣いに行っていると思われる	1人	
調査時と状況が変化し、現在は昼食を用意できている	2人	